

BEST AVAILABLE COPY

⑤ 日本国特許庁(JP)

① 実用新案出願公開

② 公開実用新案公報(U)

昭62-178949

④ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

③ 公開 昭和62年(1987)11月13日

A 47 L 11/18

6420-3B

審査請求 有 (全2頁)

⑥ 考案の名称 電動掃除機

⑦ 実 願 昭61-68521

⑧ 出 願 昭61(1986)5月6日

⑨ 考 案 者 限 下 勝 弘 大阪市浪速区下寺3丁目18番7号 山崎産業株式会社内

⑩ 出 願 人 山崎産業株式会社 大阪市浪速区下寺3丁目18番7号

⑪ 代 理 人 弁理士 伊藤 隆宣

## ⑫ 実用新案登録請求の範囲

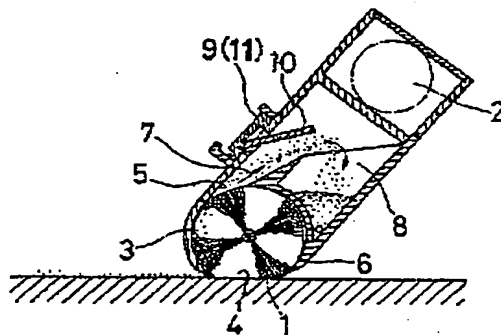
電動機により駆動される回転ブラシの回転にて被清掃面上の塵埃を引掛けて収塵室へ送り込む電動掃除機において、回転ブラシ1の外周縁と僅少の空隙を隔有して割設されるブラシ室3に、被清掃面に開口する集塵口4及び該集塵口4のほぼ対称位置に開口する送塵口5をそれぞれ配設し、回転ブラシ1の回転方向に対する集塵口4の後縁部6を、先端部が回転ブラシ1にほぼ接する先端状断面に形成し、送塵口5部における回転ブラシ1のほぼ接線速度方向に配設されて送塵口5と収塵室8を連通する塵埃通路7を、電動機2のスイッチ9の閉成に連動して開く塵埃逆流防止板10により開放する如くして成ることを特徴とする、電動掃除機。

## 図面の簡単な説明

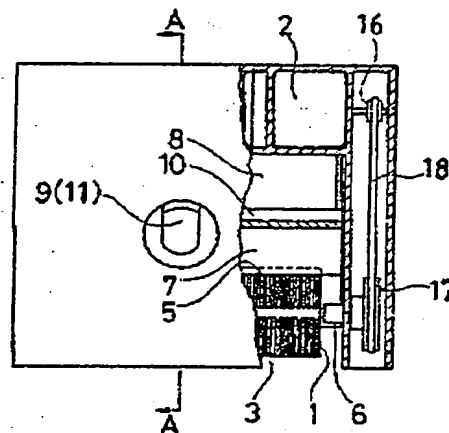
第1図、第2図及び第3図は、本考案の1実施例を示すものであつて、このうち第2図は、平面破断断面図、第1図及び第3図は、第2図におけるA-A線断面図である。第4図は、本考案の別の実施例を示すものであつて、第2図におけるA-A線に相当する個所の断面図である。第5図は、本考案のさらに別の実施例を示すものであつて、第2図におけるA-A線に相当する個所の要部断面図である。

図面中、1は回転ブラシ、2は電動機、3はブラシ室、4は集塵口、5は送塵口、6は後縁部、7は塵埃通路、8は収塵室、9はスイッチ、10は塵埃逆流防止板である。

第1図



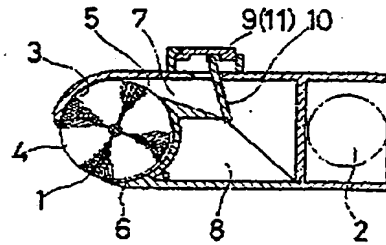
第2図



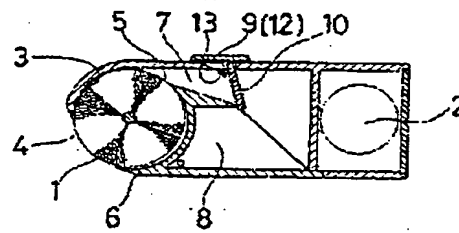
BEST AVAILABLE COPY

実開 昭 6 2 - 1 7 8 9 4 9 ( 2 )

第 3 図



第 4 図



第 5 図

